

憲法を守れ！戦争法は今すぐ廃止！

2万人 5.3おおさか総がかり集会

「憲法こわすな！戦争法を廃止へ！5・3おおさか総がかり集会」が扇町公園で開かれ、2万人が集まりました。（泉北教組から6名参加）

集会では冒頭、大阪弁護士会会長の山口健一さんが、「戦争法が憲法違反であることは明らか。70年間戦争がなかったのは9条があったから。一緒に恒久平和主義、民主主義、立憲主義を取り戻すためにがんばりましょう」とあいさつ。続いて野党4党（民進党、共産党、社民党、生活の党）の代表もそろって壇上に立ち、「戦争法を廃止しよう。安倍政権のもとで改憲を許さない。参院選で野党の勝利を」などと呼びかけました。

リレートークではシールズ関西の青年は「憲法が守られていない。私たちが主権者。政権に憲法を押しつけよう。貧困が6人に1人。こんな



社会でいいのか。選挙権を行使しよう」、ママの会のお母さんは「戦場に送るために子どもを産んだんではない。そんな社会を子どもたちに手渡すか私たちにかかっている」と力強くアピールしました。

集会後は、市内3方向へパレードを行いました。戦争法廃止を求める2000万人署名は、全国で1200万筆を突破。引き続き署名をを広げて行きます。

高石 トイレ洋式化 支援教育充実 「予算確保の努力」

高石市は今年度の教育予算で、学校トイレの洋式化、支援教育充実に向けた人員確保などを行う予算を組みました。

内容は十分とは言えませんが、今後さらに教育条件整備をしていくため、一歩前進の回答を得ました。引き続き、教育条件を良くしていくために声をお寄せ下さい。【以下は、主な改善点です。】

トイレ洋式化 を順次行う

・今年度は、洋式率30%以下の学校から工事を行う。

・具体的には東羽衣小、取石小から改修を行う。
・清高小、加茂小、高石中、高南中も工事対象校。
・工事は夏休みに実施。
改修工事費一八五〇万円

「学びんぐティーチャー」（週15時間の非常勤講師）の1名増員
・新に高石小に配置
・取石中には、「生徒指導対応重点課題」に対応する非常勤講師を配置。

「学校生活支援ボランティア」

（有償ボランティアで重度の支援を要する児童生徒への対応。午前中4時間×5日）を2名（2校分）増員

高石市の新規事業として「学校図書司書」4名を配置（非常勤講師、7時間30分×4日）
・大阪府からの司書加配（1名）と合わせて司書は合計5名配置。
・今年度から5名で10校の図書司書活動を行う。

「合理的配慮協力員」（インクルーシブ教育システムに伴う支援教育に係る人）
・羽衣小、高陽小、加茂小に配置
各校では「支援協力員」という名称。



また、教育委員会は、ICT機器の入れ替えなどの環境整備も予定しています。
・具体的には、校務用パソコンの使用不能のもの新しいパソコンにする。
・各中学校に、タブレット端末を新たに40台導入。
・大型テレビ、プロジェクターを各中学校でそれぞれ3台になるようにする。
・学校での無線LANの環境を整える。などです。

子どもたちのために、最善の教育条件を確保しよう！

泉北教組への加入をうったえます。